

令和8年度 学校経営計画書

石川県立金沢北陵高等学校

学校長 浅尾 幸代

1. 教育目標

- (1) 生徒一人ひとりの個性を尊重し、生涯にわたって学び続けようとする意欲や態度を育成する。
- (2) 自らを律し、他者と協調しながら、思いやる心と感動する心を持つ、心豊かな人間を育成する。
- (3) 社会の変化に主体的に対応できる資質や能力を身につけた創造性豊かな人間を育成する。

2. 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① キャリア教育の拠点校として、生徒一人ひとりがキャリア発達を実感できる学校をめざし、その基盤となる基礎学力の定着、基本的生活習慣の確立、規範意識の育成を一層進めていく必要がある。
- ② 生徒が活気と感動に満ちた学校生活を送れるよう、授業の充実に加え、学校行事、生徒会活動、部活動の活性化に一層取り組む必要がある。
- ③ 自然災害等に対する危機管理体制の整備及び緊急時に備えた防災教育の推進により、安心・安全に配慮した学校づくりが求められている。
- ④ 中学校関係者及び中学生に本校の特色を理解し、興味・関心をもってもらえるよう、広報活動に力を入れていく必要がある。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 基礎学力の定着、基本的生活習慣の確立、規範意識の醸成を図り、社会的・職業的自立の基盤となる資質と能力を育成する。
- ② 主体的に学習に取り組む態度を養い、自らの能力・適性を見だし、進路実現への意欲と望ましい職業観を形成させる。
- ③ 活気と感動に満ちた学校生活を通して、心豊かな人間性を育成する。
- ④ 自然災害や緊急時に備えた防災教育を推進し、「自分の命を守る」ための判断力と実践力を身につけさせる。

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方に関する中・長期的目標

- ① 総合学科の教育理念に基づき、生徒の多様な興味・関心に応じた幅広い進路選択を可能にするため、全教職員が意識改革を進め、一致協力して組織的かつ機動的な学校運営を行う。
- ② 教科の専門性向上のための自己研鑽に努めるとともに、授業の工夫・改善を継続し、生徒の学習意欲の向上を図る。
- ③ 地域社会とのつながりを深め、保護者・地域住民から信頼され、期待される学校づくりを推進する。
- ④ 日頃から危機管理意識を高め、緊急時に適切な判断と対応ができる、実践力ある組織となる。
- ⑤ 常に業務の改善と効率化を図るとともに、教育の質の向上をめざす活気ある教職員集団となる。

3. 今年度の重点目標

- (1) 本校のスローガンである「時を守り、場を清め、礼を正す」を全生徒が意識し、自ら考え行動できるよう、粘り強く働きかける。
- (2) 研修等の積極的な受講を通して、教員としての資質向上を図り、ICTを活用した授業改善、授業評価の充実と、生徒の学習意欲の向上に努める。
- (3) 「自分を知り、社会を知り、将来の自分を考える」ことのできる生徒の育成をめざし、キャリア教育の一層の推進を図る。
- (4) 学校の活性化のために、部活動や地域ボランティアの活性化を図るとともに、学校の魅力を発信する取組を充実させる。
- (5) 教員・生徒がともに危機管理意識を高め、緊急時に適切な行動がとれるよう、防災教育の推進を図る。
- (6) 働き方改革の趣旨を踏まえ、教員の意識と行動の改革を進め、より効率的、効果的に業務が遂行できる組織的な改善策を見いだせるよう努める。